

## 平成26年度高松市伝統的ものづくり振興事業報告

【決算 7,628 千円】

### 1 高松市伝統的ものづくり振興審議会開催【事業費：158 千円】

H26 年度開催実績 5 回 <5/1・5/29・7/4・8/28・10/23>



### 2 伝統的ものづくり展示会等補助金【事業費：2,567 千円】

<普及啓発、事業者等に対する支援、ブランド力の向上・販路の開拓>

普及啓発・販路開拓等を目的として、以下の展示会等に対し補助金の助成を行った。

・香川の家具とぬりもの新作見本市補助金	1,500,000 円
・庵治ストーンフェア補助金	500,000 円
・全国漆器展補助金	47,000 円
・漆器まつり補助金	520,000 円

### 3 伝統的ものづくりブランド化事業【事業費：2,000 千円】

<人づくりの推進、普及啓発、ブランド力の向上・販路の拡大、事業者等に対する支援>

#### ・庵治石材産地ブランド化推進事業

平成25年度より、庵治石の価値づくりという狭義な商品ブランドを目指すのではなく、今後の地域が発展継承・活性化を目指し庵治石に携わる3つの組合が1体となって庵治石材産地ブランド化推進協議会として取り組んでいる事業。H26年度は、ブランド普及のための庵治石ソムリエ養成制度とWEB構築を行った。

### 4 伝統的ものづくり夏休み親子体験教室【事業費：306 千円】 <普及啓発>

子どもの夏休みの宿題が1つ完成できるような内容で、子どもも大人も高松市の伝統的ものづくりに関する理解と関心を深める普及啓発を目的として、親子15組×4コースを実施した。

日程	会場	コース
7月26日	石の民俗資料館 ほか	・石のまちめぐりと石あかり体験

8月11日	高松市役所13階大会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・菓子木型を使った和三盆・練りきり体験</li> <li>・高松張子の絵付け体験</li> <li>・讃岐かがり手まり体験（4年生以上）</li> </ul> 
-------	--------------	---

### 5 伝統的ものづくり学校巡回事業【事業費：878千円】＜普及啓発＞

高松市内の小中学校より希望調査をとり、委託先等と調整し、伝統的ものづくりの大切さについて理解と関心を深めるとともに、伝統的ものづくりに関する教育の推進のため、漆器および庵治石のワークショップを学校にて行った。

コース	対象
香川漆器コース	小学校 7校（236名） 中学校 2校（44名） 計 9校（280名）
庵治石コース	小学校 5校（124名）



### 6 伝統的ものづくり人材育成県外派遣事業【事業費：411千円】 ＜人づくりの推進、事業者等に対する支援＞

本市伝統的ものづくりの作り手として活躍している盆栽、漆器、石製品各産業を代表する職人6名が、3泊4日の行程（1名は業務の都合により2泊3日）で石川県金沢市への派遣事業に参加した。

金沢市のものづくり産業に対する行政としての取組や、職人大学校や、金沢卯辰山工芸工房など、金沢市の伝統工芸の人材育成施設を視察、金沢市伝統工芸の異業種若手職人集団「職人塾」メンバー等の現場工房の見学等、官・民を含めた活発な交流が図られた。



## 7 高松市伝統的ものづくり振興シンポジウム【事業費：928 千円】 ＜普及啓発＞

平成 26 年 3 月に指定した高松市伝統的ものづくり振興条例制定のシンポジウムを開催した。基調講演は、金沢漆器商工業協同組合理事長の岡能久氏にご講演いただき、高松市の作り手、売り手等の代表者による座談会を実施した。また、会場後方では、伝統的ものづくりの新しい取組を紹介したブースを設置し、PR タイムを設けた。来場者数は約 120 名。



## 8 市役所 1 階市民ホール展示 【事業費：380 千円】 （「高松のええもん～高松市伝統的ものづくり展」）＜普及啓発＞

平成 27 年 2 月 10、12、13 日の 3 日間、市役所 1 階市民ホールにおいて、高松市の伝統的ものづくりの内容紹介とともに、実物を展示することにより、来庁者への伝統的ものづくりに対する理解と関心を深める機会を設けた。また、制定した条例の内容や、26 年度事業の報告、高松市の伝統的ものづくりに関するアンケート調査も行った。会場来客数は、約 1000 人。

